

地域発 元気づくり支援金 H30実施事業検証一覧表

番号	事業名	申請者	事業内容	総事業費	交付額	得点平均	総合評価(案) 4.5以上 = A + 4.0以上~4.5未満 = A 2.0以上~4.0未満 = B 2.0未満 = C	評価にあたっての意見
1	TAKART(タカート)	調査発刊事業「TAKART EXTRA EDITION」の刊行	高森町の魅力を改めて町民が認識し、外部にPRしていくため、総合的な「高森町」の本作りを行う。中高生や若者等と協働し、若い世代が取材、編集作業を通して町を知り、町に興味を持つ学びの機会とする。 ①印刷製本(5,000部)、編集、データ作成ほか	2,400	1,800	3.29	B	様々な面から高森町の魅力を伝える冊子を刊行し、地域内外に対する町の魅力発信を行った。り多くの方に町の魅力を感じてもらえるよう、街歩きイベントなどに活用してもらいたい。
2	売木村	心のデトックスpart2 ~人口560人の村が仕掛ける新しいコミュニティデザイン~	都会から売木村への若者の移住定住、企業誘致、村内雇用につなげるため、都市の若者との交流事業に取り組む。活動拠点の魅力を高め若者に訴求していくため、「環境循環型モデルハウス」に改修し、村民から自然と共生するライフスタイルを学ぶ。 ①講師謝礼、広告料、農機具・重機リースほか、②トイレ小屋木材、屋根改修工事、薪ストーブ	4,951	2,732	3.57	B	昨年に引き続き、環境循環型モデルハウスを整備を住民協働で実施し、都市との交流活動を実施した。整備した環境循環型モデルハウスが移住定住や交流の場としてさらに活用されることを期待したい。
3	天龍村	天龍ネットワークin関東事業	天龍村への移住定住促進に向けて、関東在住の天龍村出身者やホームステイで縁のある大学生等とつながりを深め、関係人口増加を図る。東京で会議を開催(2回)し、天龍村の移住政策を説明。参加者には天龍村広報マンとして関東で活動してもらう。SNSを活用したネットワークづくりにも取り組む。 ①会場使用料、テーブルクロス、パンフレット、トートバッグほか	418	334	2.71	B	住民とともに天龍村のPRを実施し、村の知名度向上に寄与した。本事業を契機とし、天龍村の認知度向上や関係人口のさらなる増加を期待したい。
4	飯田市	からだど地域の健康づくりを目指したプラステン推進事業	「姿勢計測システム」を導入して一人一人の身体(ねじれ、ゆがみ、傾き、筋肉バランス)に合った運動を指導すると共に、運動指導士が体幹トレーニングやウォーキングを指導する。事業の運営、周知は自治会と協働。橋北地区を皮切りに市内全地区で実施する。 ①健康運動指導士謝金、②姿勢計測システム(1台)	949	610	3.00	B	体の状態を可視化、適切な運動指導を住民に対し実施した。今後も健康づくりの場として、広く地域住民に活用されることを期待したい。
5	伊賀良まちづくり協議会(飯田市)	マレットゴルフ場施設整備による中高年等健康増進事業	中高年者に人気のマレットゴルフで健康増進に取り組む。飯田市保健課と連携した健康教室、健康運動指導士による運動講座を行い、学習の実践としてマレットゴルフ大会を行う。併せて中高年者が急な気候変化や体調変化に対応できるよう休憩施設を整備する。さらに世代間交流事業として、伊賀良小学校児童とマレットゴルフ大会を開催する。 ①チラシ印刷(1,000部)、講師料、②休憩施設(四阿1棟)	2,693	2,019	3.00	B	マレットゴルフによる健康教室の開催や東屋整備を行った。幅広い住民が健康づくりの一環としてマレットゴルフに親しめる環境ができた。
6	特定非営利活動法人Hug(松川町)	多世代交流型こどもカフェ事業	多様な子どもたちに応じた個別学習支援のニーズに応えるため、これまでの「こどもカフェ」事業を継続しつつ、別日に学習支援に特化した事業に取り組む。また、利用者増に対応するため調理用具等を追加購入するほか、潜在的なニーズを見込んで募集チラシを作成する。 ①調理用具、チラシ(4,000部)ほか	405	324	3.25	B	昨年の活動に引き続き、地域の子どもの居場所づくりを実施し、地域を巻き込んだ居場所として機能している。今後もより多くの住民や子どもに利用されることが期待できる。
7	阿南町	ふっとふっと体操普及啓発及びふみ子ちゃんポイント制度創設事業	阿南町民の健康増進のため、「ふっとふっと体操」のパンフレットを制作すると共に、健康増進に取り組んだ方に商品券をお渡しする仕組み(ポイント制度)を導入し、経済循環を図る。ポイント付与対象となるのは、ふっとふっと教室(陸上教室、水中教室)、高齢者栄養教室、ドック、がん検診、特定健診、ウォーキング大会等への参加。 ①パンフレット(2000部)、ポイントカード(1000枚)等の印刷	482	385	4.00	A	昨年制作したふっとふっと体操の普及啓発と新たな健康ポイント制度の創設を行った。ポイント制度利用者の増加により、健康増進が図られることを期待したい。
8	飯田市	宇宙留学サマーキャンプ2018	リニア時代を見据えた特色ある教育、将来の航空宇宙産業を支える人材育成、遠山郷の地域づくりを目的に、遠山郷で宇宙教育事業を行う。飯田市内を中心に小学校5、6年生が参加してサマーキャンプ(プラネタリウム鑑賞、流星の講義、クレーター見学、星空観察)を行う。 ①講師謝金、学習用品、印刷製本費ほか	637	394	3.00	B	昨年に引き続き、宇宙教育事業を実施した。今後も地域資源を生かした人材育成など、継続的に事業を実施してもらいたい。

番号	事業名	申請者	事業内容	総事業費	交付額	得点平均	総合評価(案) 4.5以上 = A 4.0以上～4.5未満 = A+ 2.0以上～4.0未満 = B 2.0未満 = C	評価にあたっての意見
9	南信州民俗芸能継承推進協議会(飯田市)	南信州民俗芸能継承推進事業	貴重な資産である南信州の伝統芸能を継承するための各種事業に取り組む。(1)情報発信、啓発活動としてロゴマーク作成、ウェブサイト更新。(2)次世代育成として意見交換会や継承事例の発表会。(3)意識醸成として地域住民対象の民俗芸能発表会や首都圏在住者対象の講習会等。 ①アドバイザー謝金、新聞広告、冊子作成、発表会等出演団体への謝金ほか	2,000	1,500	3.29	B	行政や民俗芸能団体と協働し、民俗芸能継承に取り組んだ。民俗芸能団体のさらなる巻き込みや事業の継続実施により、継承に向けた機運を高めていってほしい。
10	南信州阿智村清内路煙火等資産化事業実行委員会(飯田市)	南信州阿智村清内路煙火等資産化事業	阿智村清内路の手作り煙火を中心に南信州の花火文化を調査し、文字と映像で記録する。地元で聞き取り、文献調査、動画撮影、写真撮影を行い、学習会を開催。花火文化の保存伝承を図る。 ①専門家謝金、旅費、映像記録撮影ほか	4,982	3,985	3.00	B	昨年に引き続き、清内路煙火の資産化に向けた取り組みを実施した。文献調査や映像記録のとりまとめや、その後の有効活用について検討してほしい。
11	飯田市鼎中平区(飯田市)	中平区誌刊行とそれを活用した地域づくり	中平区の歴史を知り、将来を考えるための区誌を刊行する。区誌作成にあたっては地区の編集委員会が中心となり、地域住民も投稿や写真提供等で参加する。区誌完成後には歴史講座(40名×3回)や、まちあるき(50名×2回)も実施する。 ①撮影編集、印刷(350ページ、500部)	2,350	1,762	3.00	B	地域に残る資料をまとめ、区誌を完成させた。区誌を活用し、地域理解や郷土愛の醸成に向けた継続的な取り組みに期待する。
12	いいだ人形劇フェスタ実行委員会(飯田市)	「いいだ人形劇フェスタ」20周年記念誌発行事業	人形劇に関わる(見る、演じる、支える)市民が減少するなか、「人形劇のまち」として市民が改めて誇りを持ち、関わる市民や次世代を増やしていくため、「いいだ人形劇フェスタ」の記念誌を制作する。人形劇に関わる若者にスポットを当て、参加のきっかけや活動記録のインタビュー記事を冊子に掲載する。 ①記念誌制作(30,000部)	810	607	3.00	B	人形劇に携わる市民の活動に焦点を当てた冊子を制作した。本事業を契機とし、人形劇フェスタの担い手が増加していくことを期待したい。
13	川路まちづくり委員会(飯田市)	川路地区の伝統芸能を一堂に～川路祇園祭り～	飯田市川路地区で合同の祇園祭を行う。かつては合同で行われていたが、現在は各区に分かれて行われている。担い手減少で伝統芸能(祇園囃子、神輿、龍神の舞、獅子舞)継承が難しくなるなか、かつての連帯を取り戻し、地域全体で行われていた合同の祇園祭を復活させる。 ①会場舞台設営、笛・三味線・太鼓講師謝礼ほか	2,758	1,925	3.86	B	川路の各地区の伝統芸能を集めた合同の祇園祭を復活させた。本事業を契機とし、祇園祭が引き続き開催されることを期待する。
14	さんしょうお実行委員会(飯田市)	次世代への継承めざし巨大人形劇さんしょうお上演プロジェクト	人形劇文化を地域内外に広く発信し、人形劇活動の担い手を育成するため、「巨大人形劇さんしょうお」の作品作りを地域住民にいっしょに体験してもらう。専門家の指導を受けながら共に制作や稽古に取り組み、その成果を8月に飯田市で行われる「世界人形劇フェスティバル2018」で披露する。 ①講師謝金、舞台監督料、音響機材ほか	2,625	1,601	3.57	B	地域住民とともに巨大人形劇づくりを実施した。世界人形劇フェスティバルでは全席満員となるなど、イベントの盛り上がり寄与した。
15	飯田女子短期大学(飯田市)	生涯学習活動の発表の場としての会食コンサート	飯田女子短期大学や当地域の高等学校の軽音部、調理部に所属する学生・生徒が、日ごろの成果を発表し、音楽文化、食文化の交流学習を行うため、飯田女子短期大学でロックコンサートと料理コンテストを組み合わせたいイベントを行う。 ①可動式簡易ステージ、広報費	634	344	3.57	B	短大生や高校生による文化活動や研究活動の発表イベントを実施した。引き続き地域全体の発表の場となることを期待したい。
16	舞台芸術鑑賞事業企画委員会(飯田市)	ようこそ、歌舞伎の世界へ地芝居の魅力発信事業	伝統芸能のファン獲得と継承の機運醸成に向けた各種事業に取り組む。(1)大鹿歌舞伎、下條歌舞伎、下條子ども歌舞伎の合同公演を飯田文化会館で開催。解説者によるイヤホンガイドを導入。(2)歌舞伎を知るための体験ワークショップや歌舞伎講座の開催。(3)大歌舞伎招聘に向けてプロ役者によるワークショップ開催。 ①歌舞伎保存会謝礼、イヤホンガイド、専門講師謝礼、イヤホン機材レンタル、広告宣伝ほか	3,722	2,737	3.29	B	わかりやすい歌舞伎解説や体験ワークショップなど、新たな歌舞伎のファン獲得に向けた様々な取組を実施した。引き続き普及啓発に向けた取組に期待したい。
17	南信州青少年育成プロジェクト(飯田市)	南信州お仕事キッズタウン事業	南信州の子どもたちが将来この地域で働き、住み続けたいと思う契機とするため、地域の仕事を知らせてもらうイベント「お仕事キッズタウン」を実施する。事業運営には高校生や地域の大人たちがボランティアとして加わり、協力して実施する。 ①チラシ、パンフレット、会場費、イベント保険ほか	1,728	991	3.00	B	昨年に引き続き子ども向けの職業体験イベントを実施した。地域の人材確保や郷土愛の醸成のため、継続的に事業を実施していってほしい。

番号	事業名	申請者	事業内容	総事業費	交付額	得点平均	総合評価(案) 4.5以上 = A + 4.0以上~4.5未満 = A 2.0以上~4.0未満 = B 2.0未満 = C	評価にあたっての意見
18	阿智村	古絵地図アーカイブを通じた地域ガイド養成事業	阿智村の全村博物館構想に基づき、江戸から明治期に作られた古い絵地図(200点以上)をデジタルデータ化して保存する。うち40点をパネル化して、まちあるき(阿智村内全8地区)や住民学習会に活用し、地域案内ガイドを養成(10人)する。これから体制を整備する5地区では講師を招いて学習会を実施し、体制が整っている3地区では申込制のガイドツアーを15回以上実施する。 ①パネル作成(40枚)、講師料(10千円×5回)	690	517	3.00	B	古地図のデジタル化と活用、案内ガイドの養成を実施した。新たに立ち上がる住民ガイド組織を中心に、整備した情報を活用して行ってほしい。
19	清内路自治会(阿智村)	清内路の文化伝承事業	阿智村清内路地区で、住民が改めて清内路の歴史や文化(手作り花火、出づくり、歌舞伎等)、暮らし(伝統野菜、食、祭等)について学ぶ事業に取り組む。読書会やまちあるきを行い、その成果として「清内路文化マップ」を作成。今後の地域振興や移住促進に向けて自分たちが住む地域の魅力を再確認し、新しい一歩を踏み出す。 ①マップ作成(1,000部)、隣接地域を訪問した時の講師謝礼	1,024	759	3.00	B	清内路の歴史・文化に関する学習会やマップ制作に取り組んだ。マップ等を活用し、引き続き清内路の情報発信に取り組んで行ってほしい。
20	特定非営利活動法人 和合の歴史と文化を伝える会(阿南町)	和合の歴史と文化を伝える実践事業	阿南町和合の歴史と文化を伝えるための各種事業に取り組む。(1)歴史、文化継承事業として、和合に伝わる古文書をもとにした学習会、本の出版。(2)観光イベントとして、吊し雛教室、蕎麦打ち教室。(3)活動拠点となる家屋(阿南町文化財建築物)の囲炉裏整備、民具展示(糸くり機、火鉢など)。 ①本の出版(500冊)、蕎麦打ち教室経費ほか、②民具展示棚、囲炉裏整備	1,137	695	3.00	B	和合地区の文化伝承のための各種教室等の開催、書籍の出版を行った。実施した教室について、継続的に開催していくことを期待したい。
21	南信州複合芸能文化の会(阿智村)	南信州の人形劇・獅子舞・サブカルチャーの複合芸能文化「南信州天昇オロチ」による南信州地域の	伝統芸能の獅子舞、人形劇、現代のサブカルチャーといった当地域の文化の要素をすべて取り入れた複合芸能「南信州天昇オロチ」の演舞を作成する。地元若者を中心に演舞団(約40名)をつくり、獅子舞、お囃子、人形劇、踊りを練習。同時に台本、獅子舞、人形を作成。伝統に立脚しながらも新しい芸能の創造を目指す。 ①台本制作、人形劇・演舞指導、②獅子舞、人形、衣装	3,560	2,694	3.29	B	伝統芸能とサブカルチャーを組み合わせた「南信州天昇オロチ」を各種イベントで上演した。地域の伝統芸能に関する興味関心が高まるよう、継続的な取組となることを期待したい。
22	下條村歌舞伎保存会(下條村)	下條歌舞伎、一步前へ!プロジェクトパート3	下條歌舞伎継承のため、義太夫・三味線の研修会を行い、稽古の集大成として下條村コスモホールで「三遠南信ふるさと歌舞伎交流大会」を開催する。豊橋、浜松(×2団体)、湖西、大鹿、下條の歌舞伎保存会による合同公演を行うことで、技術、経験の向上と、地域住民に対する歌舞伎文化のPR、ファン獲得を目指す。 ①専門講師謝金、出演団体謝金、舞台製作費等	4,271	2,156	3.00	B	歌舞伎継承のための研修会や合同公演を実施した。3年間の事業成果を次に繋げ、下條歌舞伎の保存継承に取り組んで行ってほしい。
23	売木村	売木高原盆踊り継承事業	伝統芸能の「売木高原盆踊り」を継承するための事業に取り組む。音頭取りの浴衣、盆踊りの歌詞を記した唄幕、盆踊りのCD、DVDを作成し、後継者育成を図る。また村民だけでなく、旅館やキャンプのお客さん、別荘滞在者、村事業で交流している都市部の若者たちにも声を掛け、昨年は50名程で開催した盆踊りを、本年度は100名で開催する。 ①浴衣(30着)、櫓に飾る唄幕、CD、DVD(マスター、コピー各1枚)	1,325	1,060	3.00	B	地域の盆踊りの保存継承に取り組んだ。本事業を契機として、地域外の住民とも盆踊りを通じて交流が図られることを期待したい。
24	売木村	うるぎ教育フォーラム開催事業	日本の新しい教育、都市ではなく山村だからこそ取り組める教育について売木村から発信するため、教育フォーラムを開催する。山で子供を育てる意義、効果、可能性を考えるため、パネルディスカッションや村民との意見交換会を行う。また当日の様子をネットで公開して広く発信するほか、DVDを作成して移住セミナーや山村留学生募集に活用する。 ①謝金、交通費、映像記録ほか	676	487	3.00	B	小規模町村の山村授業について、公開授業やシンポジウムを開催した。売木村式の教育が内外へさらに発信されることを期待したい。
25	はぐるま会(天龍村)	長野県民の郷土愛醸成事業(県歌信濃の国制定50周年記念)	長野県歌「信濃の国」制定50周年に際し、長野県への郷土愛を深めてもらうため、「信濃の国」の歌詞が書かれた扇子(1,000本)を作成する。扇子は、県内市町村や長野県人会に送って県関係者に広く配布し、観光イベント等で希望者にも販売する。また、講師を招いて「信濃の国」の学習会を行うほか、PR動画を作ってインターネットで配信する。 ①扇子(1,000本)、郵便、講師謝礼	1,216	912	3.00	B	県歌「信濃の国」を通じた郷土愛の醸成に関する事業を行った。地域内外の多くの人々に「信濃の国」に親しみを感じてもらったことになった。
26	豊丘村	豊丘村の発掘展の開催事業	豊丘村の歴史遺産(伴野原遺跡(縄文)、中手田遺跡(平安)、三島遺跡(縄文))を広く知ってもらうため、住民ボランティアとともに出土品を整理分類し、豊丘村歴史民俗資料館に展示。小中学校での授業利用や学習会、講演会を企画し、地域の歴史文化を再認識してもらう。 ①整理用コンテナ(50個)ほか、②資料展示ケース改修	1,435	968	2.71	B	出土品の整理や展示について住民と協働で事業を実施した。新たに改修した展示室を今後も活用して行ってほしい。

番号	事業名	申請者	事業内容	総事業費	交付額	得点平均	総合評価(案) 4.5以上 = A + 4.0以上~4.5未満 = A 2.0以上~4.0未満 = B 2.0未満 = C	評価にあたっての意見
27	大鹿歌舞伎保存会(大鹿村)	重文指定記念・大鹿歌舞伎体感伝承活用事業	大鹿歌舞伎の魅力を広く発信し、保存伝承するための各種事業に取り組む。(1)中学生や小学生対象の公演。(2)「大鹿歌舞伎の歴史」をテーマにした講演会、体験ワークショップ。(3)高速バスラッピング。(4)歌舞伎用具の新調など。 ①音響委託、講演会講師謝金、高速バスラッピング(1台)、②衣装(振袖、羽織ほか)、かつら(4個)、小道具ほか	3,818	2,826	3.00	B	大鹿歌舞伎の保存伝承のためのワークショップや講演会を行った。担い手育成のため、継続的な事業の実施を期待したい。
28	橋北まるごと博物館研究会(飯田市)	三大災害体験者の声に学び、後世に伝える「橋北地区の記憶遺産継承」事業	飯田市橋北地区を襲った「飯田大火(1947年)」、「内山煙火製造工場爆発(1959年)」、「三六災害(1961年)」について体験者(100名程)の記録をまとめ、後世に引き継いでいく。記録集を基に、学習会、フィールドワーク、体験者から話を聞く会、小中学生への語り部活動等を行う。現在のハザードマップにトレースして災害時の避難対応を学習するなど、防災、減災への認識を深める。 ①印刷製本費等(300冊)	536	429	3.00	B	災害を直接体験した生の声をまとめ、記録集としてまとめた。作成した記録集を活用し、より多くの地域住民に災害の記録を伝えられるよう取り組んでもらいたい。
29	座光寺自治会(飯田市)	未来へ繋ぐ「これが『ふるさと』座光寺」保存事業	飯田市座光寺地区ではリニア開通の関連工事に伴う急激な景観の変化が起きようとしている。完全に景観が変わってしまう前に、いつまでも故郷に誇りを持ち続けられるよう地域の記録を映像として残す事業に取り組む。記録映像は地域住民からの提供とドローン空撮で収集し、その映像を基に写真展、コンテストを開催する。 ①ドローン撮影、写真印刷	1,080	810	3.00	B	座光寺地区の記録を後世に残すための事業を実施した。今回整備した写真等の素材を、地域PRや学習教材として活用して貰いたい。
30	丸山まちづくり委員会(飯田市)	未来へつなぐ風越山わくわくプロジェクト	飯田市丸山地区は風越山を中心とした地域づくり、将来にわたって住み続けたいと思える地域づくりを行っており、このための各種事業に取り組む。(1)風越山に植樹したヤマザクラの育苗管理。(2)散策路整備。(3)ブルーベリー植栽(将来的な登山体験メニューづくり)。(4)森林体験イベント。(5)登山ガイド養成(10名)等。 ①講演会講師謝礼、山林整備、自然観察会・きのこ種菌打ち講師謝礼、花の苗ほか ②案内看板(1基)	1,178	839	3.00	B	昨年に引き続き、風越山を中心とした地域づくり活動を行った。観光交流拡大に向け、継続的に活動を実施してもらいたい。
31	よこね田んぼ保全委員会(飯田市)	よこね田んぼ観光地化事業(よこね田んぼ保全委員会発足20周年記念事業)	飯田市千代「よこね田んぼ」の観光地としての魅力を高めるため、各種事業に取り組む。(1)棚田から見晴台(展望台)に向けて遊歩道を整備し、伐採した雑木を丸太階段として活用(2)保全委員会発足20周年記念イベントとして、ウォーキングマップを作成。(3)整備後はガイドを養成して観光案内を実施。 ②遊歩道整備	2,473	1,648	4.14	A	よこね田んぼの観光誘客強化に向けた環境整備事業を実施した。見晴台へのアクセスが容易になり、棚田全体の景観を楽しむことができるようになった。
32	法全寺区(飯田市)	善意の川ふるさとの誇り再発見・再発信事業(小学校ボランティア活動50周年記念)	飯田市千代法善寺地区を流れる谷沢川の水環境保全活動を、地域住民や千代小学校児童が続けている。パンフレットを作成して改めてこの活動を地域内外に発信し、併せて川沿いにスイセンを植栽し、看板を設置する。 ①パンフレット(2000部)、スイセン球根、②看板	844	305	3.00	B	住民による環境保全活動を発信するための看板やパンフレットを制作した。地域内外に活動をPRし、環境保全活動を継続して行って貰いたい。
33	下村地区活性化委員会(飯田市)	下村地区環境保全、景観形成事業	飯田市千代下村地区で地区内の歩道や川岸にレンギョウ、水仙等を植栽し、景観上支障となっている竹やぶを伐開することで、散策する観光客、JR飯田線の列車乗客、舟下り観光客をおもてなしする。 ①苗台、②竹やぶ伐開、案内看板	1,735	1,162	3.00	B	住民による地域の景観整備事業を行った。竹の伐開や花壇整備など、継続的に実施していくことを期待したい。
34	2.3g廃油リサイクルせっけんの会(松川町)	廃油を使ったリサイクルせっけん製造事業	環境浄化を促すことと障がい者の社会参加を目的に、松川町内から廃油を集めてリサイクル石鹸を製造している。扱いやすい新しい機械を導入することで、障がい者をはじめ、広く高齢者、子ども、主婦等の参加を促し、同時に石鹸の生産性を高める。 ②せっけん製造機械	1,214	809	3.00	B	廃油石鹸を製造する機器を導入し、石鹸づくり体験を実施した。今後、より多くの方に参加してもらいたい。
35	南信州観光連携プロジェクト会議(飯田市)	南信州観光情報発信事業	南信州地域への観光誘客を増加させるため、観光情報誌にタイアップ記事を掲載。内容がカーナビのデータに反映されるため効果が高い。飯田観光協会、屋神観光協会、市町村担当者が参加するプロジェクト会議が主になって企画内容、掲載情報を考える。 ①掲載料	1,685	1,347	3.50	B	観光情報誌に南信州地域の観光情報を掲載した。本事業による観光客の増加に期待したい。

番号	事業名	申請者	事業内容	総事業費	交付額	得点平均	総合評価(案) 4.5以上 = A + 4.0以上~4.5未満 = A 2.0以上~4.0未満 = B 2.0未満 = C	評価にあたっての意見
36	南信州広域連合(飯田市)	南信州版DC推進事業	南信州の知名度を高め、観光誘客へ繋げるため、東京の銀座NAGANOと大阪で観光PRイベントを行う。コミュニティFMや旅行情報誌、旅行会社等の担当者を招待するメディア向けイベントで、メインパーソナリティに峰竜太さんを迎え、南信州の観光スポットや料理を紹介する。 ①謝金、旅費、レストラン業務委託	852	681	3.00	B	観光、行政関係者による観光PRイベントを都市圏で開催した。都市圏での南信州の知名度向上に寄与した。
37	飯田商工会議所 遠山郷支部(飯田市)	遠山郷「サイクリスト受入れ」環境整備事業	大鹿村、天龍村と連携し、広域的な自転車周遊マップを作成する。家族連れコース、上級者コースなど、目的や運転技術に応じた複数のコースを紹介。熟練者向けにプロ自転車チームと走るサイクリングイベントを行うほか、普段自転車に乗らない方でもサイクリングを楽しめるよう、電動機付自転車を整備する。 ①講師謝金、イベントチラシ(700部)、マップ(10,000部)、自転車(6台)	2,005	1,546	2.75	B	遠山郷でのサイクル観光活性化に向けた事業を実施した。引き続き、サイクリングを通じた観光誘客の取組に期待したい。
38	野池区(飯田市)	野池親水公園整備事業	飯田市野池区の「野池親水公園」は川遊びやキャンプの場として、近隣町村、関東、中京等地区内外の方に利用されている。この公園を地域の観光拠点としてさらに発展させるため、面積を拡大し、環境を整備する。立木伐採や維持管理は地元住民が自主的、主体的に行う。 ②公園整備	2,138	1,368	3.25	B	親水公園の第2公園整備を行った。整備した公園を利用する観光客が増加することを期待したい。
39	松川町	中央アルプス(木曾山脈)縦走企画、烏帽子岳~越百山登山道整備	山岳観光の振興のため、松川町と飯島町の登山団体等と協働で、烏帽子岳~越百山の登山道整備に取り組んでいる。この活動を継続すると共に、環境問題(トイレチケット)の啓発活動に取り組む。イベント(山開き、ふるさと登山)に合わせて携帯トイレ、パンフレット、バッジを登山者に配布するほか、講演会を実施する。 ①講演会講師謝金、携帯トイレ(100枚)、パンフレット(10,000部)、バッジ(1,500個)、看板(2基)	1,016	697	3.25	B	中央アルプスの登山客増加に向けた環境整備事業を実施した。縦走路の開通に向けて引き続き取り組んでほしい。
40	平谷村観光協会(平谷村)	「大相撲峰崎部屋夏合宿」で、国技の伝承と地域の元気を生み出す	平谷村中心に西部地域(阿智村、根羽村、併せて売木村)の広域観光を進めるため、大相撲峰崎部屋の夏合宿を平谷村に誘致する。力士たちが夏合宿用の法被、Tシャツを着て村内や近隣の観光スポット、イベントを訪れ、逆に近隣の観光ツアー客に平谷村の夏合宿を見ていただくことで、観光客の対流を促す。 ①相撲部屋謝礼、力士着用の法被・Tシャツ(15着)、応援うちわ(1,000枚)、のぼり旗、立て看板(6基)等	2,070	1,632	4.00	A	相撲部屋の合宿を招致し、住民との交流や観光誘客を実施した。相撲部屋との連携という南信州地域では珍しい取組で、地域活性化に寄与した。
41	下伊那北部総合事務組合(豊丘村)	下伊那北部5町村観光資源の商談・広報活動事業	北部5町村(松川、高森、喬木、豊丘、大鹿)の観光資源の魅力をもっとPRし、知名度、認知度を高めるため、検討してきた内容を基に旅行商品として売り出す。観光素材のカタログを作成し、旅行会社や観光案内所等に送付すると共に、三大都市圏の商談会に参加する。 ①カタログ印刷製本(5,000部)、商談会等コーディネート委託、広告掲載	1,423	1,138	3.00	B	南信州北部5町村で連携し、広域的な観光誘客事業を実施した。今後、営業効果が現れ観光客数が増加することを期待したい。
42	下伊那郡西部3か村地域振興協議会(阿智村)	公共インフラを用いた観光振興事業	広域観光を進めるため、南信州の西部地区(阿智村、平谷村、根羽村)と南部地区(阿南町、泰阜村)で道路の橋梁を使ったインフラツーリズムに取り組む。道の駅、飲食店、観光施設の利用者に、国道153号線や151号線に点在する橋のカードを配って地域内を周遊していただく。 ①印刷製本費 橋カード(西部5,000枚、南部300枚)、パンフレット(西部30,000枚、南部5,000枚)	2,732	2,185	3.00	B	西部・南部地区の道路、橋梁等を活用したインフラツーリズム推進事業を実施した。新たな観光要素を生み出し、地域内の周遊観光客の増加に寄与した。
43	NPO法人国際りんご・シードル振興会(飯田市)	天竜川シードルバレー・ブランディング事業(第二期)	シードルを地域ブランドに育て上げ、地域経済の向上発展に繋げる事業に取り組む。(1)「第2回長野シードルコレクションin飯田」の開催。(2)開催前2週間をシードルウィークと位置付け、市内飲食店でシードルを提供。(3)シードルの生産、流通、販売等に関わる全ての方を対象にセミナーを開催。 ①チラシ、ポスター、パンフレット、飲み歩きマップ、セミナー講師謝礼、セミナー録画・DVD制作ほか	2,116	1,311	3.89	B	昨年に引き続き、シードルのブランド化やPR事業を実施した。地域内外でシードルが親しまれるよう、各関係者と連携し、継続的な取組に期待したい。
44	松川町	地域ブランド「南信州果実酒バレー」の発信	「南信州シードル」の普及のため、体制整備と発信イベントを行う。(1)生産者・販売者向けのスキルアップセミナーを実施。(2)発信イベントとして、銀座NAGANO、大阪ガスクッキングスクールでイベントを開催。JR飯田線でシードルを飲む特別列車を運行。 ①講師謝礼(4回)、クッキングスクール、レシピ開発、レシピ集(2,000部)、飯田線列車借上げ(1回)、チラシ(1,000部×2回(銀座、列車))	2,694	1,187	3.25	B	昨年に引き続き、シードルの原料の生産者から販売者に向けたセミナーや、一般客向けのPRイベントを実施した。地域内外でシードルが親しまれるよう、各関係者と連携し、継続的な取組に期待したい。

番号	事業名	申請者	事業内容	総事業費	交付額	得点平均	総合評価(案) 4.5以上 = A + 4.0以上~4.5未満 = A 2.0以上~4.0未満 = B 2.0未満 = C	評価にあたっての意見
45	天龍村ていざなす生産者組合(天龍村)	信州の伝統野菜「ていざなす」苗作りセンターつくるぞ〜!!!	信州の伝統野菜「ていざなす」継承のため、組合が共同管理する育苗施設を整備する。「ていざなす」は苗の段階で「継ぎ木」をして連作障害や病気に強い苗を育てる必要がある。共同で育てて育苗技術を継承し、生産を安定させる。併せて村内学習会、収穫体験会等にも取り組む。 ②パイプハウス(162㎡×2棟)	1,598	1,198	2.71	B	伝統野菜ていざなすの生産安定に向けた事業を実施した。整備した育苗施設を効果的に活用していただきたい。
46	根羽村	木育広場拡大プロジェクト	「根羽すぎ」「根羽ひのき」の木のおもちゃ、木の遊具を使って、根羽産材を広く普及啓発し、ブランド価値を高める事業に取り組む。役場庁舎、ネバーランドをはじめ、村外の道の駅や商業施設(長野県内2箇所、愛知県内3箇所)に木のおもちゃを設置する。PRイベントに地域住民が参加する。 ①木のおもちゃ(25基)、木の遊具(ブランコ、すべり台、各1基)	2,921	1,947	3.00	B	根羽村産材を活用した木育事業を実施した。本事業を契機に、木育を通じた根羽村のPRを継続的に実施していくことを期待したい。
47	飯田市	高校生と地元企業とを「つなぐ」事業	人材回帰、Uターン就職に向けた地域全体の機運を高めるための事業に取り組む。メンター(指導者)と企業が高校生との交流プログラムをつくり、企業と高校生の交流を促す。人材不足という地域全体の課題を解決するため、地元企業と共に地域人材を育成する体制づくりを行う。 ①メンター謝金(8社分)	2,160	1,728	4.14	A	高校生と企業の課外交流という今までに地域で実施されてきていない分野に取り組み、Uターン就職の促進に向けた環境づくりに寄与した。
48	高森町商工会	高齢者に優しい家づくりの提案モデルルーム事業	高齢者を抱える世帯に対し、「同居」や「近居」の参考となるモデルルームを造る。安価で自分で施工できるDIYの部屋を紹介することで、経済的理由で同居を躊躇していた世帯に同居を促す。商工会建設部会員がボランティアで施工し、完成したお部屋を会場にバリアフリーDIYの勉強会を行う。 ①図面作成、資材費	648	486	3.00	B	高齢者が住みやすい住宅を発信する事業を実施した。施工したモデル住宅をより多くの方にPRできるよう継続的に取り組んでいただきたい。
49	飯田市	地域学校との連携による駒場線バスラッピング事業	広域バス駒場線存続のため、飯田風越高校の生徒がデザインしたラッピングバスを運行させる。これによりバスへの愛着を持ってもらう。住民が参加して公共交通のあり方や移住促進に向けた検討会を行うほか、「お仕事キッズタウン」で子どもたちへバスのPRを行う。 ②ラッピング費用(バス1台)	1,177	784	3.00	B	駒場線の活用促進に向けた事業を実施した。地域住民に地域公共交通について考えてもらうきっかけとなった。
50	南信州広域連合(飯田市)	南信州移住促進事業	南信州の市町村や県と連携して、三大都市圏で移住セミナーを開催する。地域の先輩移住者、各市町村、転職支援会社、JA、農業改良普及センター、長野県看護協会等のスタッフが移住希望者の仕事や暮らしの相談に応じる。また、移住者のインタビュー映像をまとめ、関係機関のホームページに掲載する。 ①相談者謝金、旅費、広告費、会場使用料ほか	6,279	4,435	4.14	A	南信州地域全体の市町村や関係団体などを繋ぎ、地域全体で移住促進の取り組みを実施する下地を作った。また、イベント参加からの実移住者も増えており、具体的な効果が見られた。
51	南信州広域連合(飯田市)	都市との交流による南信州活性化事業	持続可能な地域づくりを行うため、マーケティングの視点から都市と南信州が交流し、互いの課題を解決する仕組みづくりを行う。(1)都市圏の市場調査を行うと共に、地元で栽培したイタリア野菜をPR販売。(2)「一村一企業ダーチャ運動」を進めるため、協力企業と市町村職員が受け入れ体験プログラムを作成。 ①企画委託(全体の運営支援、協力企業との調整)	3,820	3,056	3.00	B	西洋野菜の生産者、販売事業者の拡大や、一村一企業ダーチャ運動推進事業を行った。協力者を増やし、さらに事業を推進していただきたい。
52	JR飯田線活性化期成同盟会(飯田市)	飯田線で行く南信州の旅	飯田線の利用促進を図る事業。飯田市中心市街地の約60店舗が実施する「丘の上さんぽ」事業と連携し、お買い物をしていただいた方に飯田線臨時列車(飯田～豊橋往復)の親子ペアチケットをプレゼント。飯田線の利用促進と中心市街地での買い物促進を図る。 ①列車借上げ(飯田駅～豊橋駅)、バス借上げ、チラシ、謝礼(アナウンサー、ガイド)	980	679	3.00	B	昨年に引き続き、飯田線の利用促進事業を実施した。中心市街地の商店と連携しつつ、より多くの方に飯田線を利用してもらう機会を創出した。
53	笑ったり、寄ったり(飯田市)	地域の活動を発信し、仲間の活動がより活性化していく事業	飯田市竜丘地区の活動、産物を都会の方や地域の方に広く伝えるための事業に取り組む。竜丘地区と横浜市神奈川区との交流事業を継続し、竜丘地区のパンフレットを作成して魅力を広く発信する。 ①バス借上げ、パンフレット(10,000部)	813	333	3.00	B	昨年に引き続き、竜丘地区と都市部の住民の交流事業を実施した。本事業を契機に相互交流が活性化していくことを期待したい。

番号	事業名	申請者	事業内容	総事業費	交付額	得点平均	総合評価(案) 4.5以上 = A + 4.0以上~4.5未満 = A 2.0以上~4.0未満 = B 2.0未満 = C	評価にあたっての意見
54	千代地区まちづくり委員会(飯田市)	千代野外音楽祭2018開催事業	飯田市千代地区で多世代交流を進めるため、音楽イベントを開催する。地区内外から演奏家が出演し、こどもから高齢者まで楽しめるイベントを行う。 ①音響機器リース、ゲスト出演料ほか	957	387	3.00	B	音楽イベントを通じた住民の交流イベントを実施した。地域住民のみならず、より多くの人に千代の魅力を発信する場としていてもらいたい。
55	松川町地域公共交通対策協議会(松川町)	まつかわフルーツバス利用促進事業	松川町内を循環するコミュニティバスを維持するため、松川高校生がデザインしたラッピングバスを運行させる。これにより町内の意識醸成、利用促進を図る。併せて高齢者を対象にバス乗車講習会、乗車体験会を行い、自家用車からバスへの転換を促す。 ②バスラッピング	767	575	2.43	B	高校生と連携し、コミュニティバスの利用促進事業を実施した。コミュニティバスの存在感を高め、利用啓発に寄与した。
56	泰阜村社会福祉協議会(泰阜村)	成婚リンクやすおかの地域浸透定着化事業	村の人口減少、少子高齢化に対応するため、結婚相談事業に取り組む。(1)泰阜村独身者に向けたスキルアップセミナー、受け入れ態勢整備として村民説明会。(2)婚活企画として、泰阜村を中心に近隣市町村の独身男女を集めた合コン企画と、都市部の女性を泰阜村に招待する田舎体験婚活ツアー。 ①婚活企画の企画運営(イベントの設計、講師、司会、コーディネート、アフターフォロー)、チラシ作成ほか	2,765	1,854	3.00	B	昨年に引き続き、南部町村で連携した婚活事業を実施した。今後も継続的に実施し、町村部の人口維持に取り組んでもらいたい。
57	感環自然村(飯田市)	障がい者用駐車場に「停めま宣言」~子ども達による地域課題解決~	障がい者用駐車場の正しい利用方法(=健常者は停めてはいけない)をドライバーに啓発するため、飯田市内の公共施設などで子どもたちがチラシ・ステッカーを配布しながら啓発活動を行う。 ①レンタルテント・レンタル机、活動用シャツ子供用(30枚)・大人用(10枚)、チラシ・ステッカー各(3,200枚)	431	323	3.50	B	障がい者用駐車場の利用について、子どもたちとともに啓発活動を実施した。本取組を継続的に実施してもらいたい。
58	鼎みつば保育園保護者会(飯田市)	橋本昌彦「こころのコンサート」事業	ストレスを抱える子育て世代を癒すため、鼎みつば保育園保護者会が橋本昌彦氏のコンサートを開催することで、周辺保育園の保護者や公民館、助産師等のネットワーク構築のきっかけづくりをする。 ①コンサート代金、会場・音響費、印刷代(チラシ3000部・ポスター60枚・チケット600枚)、消耗品等	593	441	3.25	B	子育て世代に対する心理面での支援を目的とした事業を実施した。イベントを通じて、今後も子育て世代の相互交流が活性化することを期待したい。
59	飯田女子短期大学(飯田市)	子どもから高齢者における咀嚼啓発活動の展開「かみかみリレー」の実施	これまで実施されてきた咀嚼回数の計測装置「かみかみセンサー」を活用した咀嚼啓発活動について、計測装置を計20台新たに購入することで、計測装置の貸し出しを積極的に行うとともに、学校や市町村保健課等との連携を図り、さらに啓発ポスターを活用することで啓発活動を一層拡大させる。 ①かみかみセンサーS・M(各10台)、咀嚼力判定ガム、咀嚼効用ポスター(150枚)、パペット、のぼり旗	406	325	4.00	A	学生が主体となり、地域内外の住民に対し咀嚼の啓発事業を実施した。1500人を超える方に咀嚼啓発を行うなど、多くの方が参加した。また、メディアにも多く取り上げられるなど反響があった。
60	高森町	かもかも会議2018~運動を活力に元気な地域を!~	若者たちの地域づくりのイベント「かもかも会議」で、気軽にできるニュースポーツや育児中のママ向けのエクササイズ講座、食を通じた健康づくり啓発、健康相談等を行い、若者たちが体を動かすきっかけづくりをする。 ①会場設営費、印刷製本費、出演謝礼	1,934	1,547	2.50	B	地域の若者が中心となり、ACE運動を広める啓発事業を実施した。継続的な事業実施を期待したい。
61	阿智村	石製模造品と神坂峠プロジェクト	神坂峠及び出土された石製模造品の展示会、講演会、現地見学会を開催することで、国史跡・県宝指定の価値を広く一般に知らしめ、東山道を絡めた広域観光・交流を促す地域資源として活用していく。 ①展示会チラシ(1,000枚)、講演会脚本作成・出演料、講演会・現地見学会講師謝礼	457	342	3.00	B	東山道の神坂峠の魅力発信事業を実施した。魅力発信のためのイベントを今後も継続して実施してもらいたい。
62	鹿島おどり保存会(飯田市)	「神代鹿島おどり」の復活と継承事業	松尾町3丁目に伝わり、かつては飯田お練り祭りで披露されていた鹿島踊りの復活のため、衣装を購入し月一回の練習を重ね、自治会総会や市内イベントでの披露の場を設けることで、新たな演舞者の確保を目指し、次世代へ伝承させる。 ①衣装一式(衣、袴、袴下、烏帽子、草履)8着	801	640	3.00	B	地区に伝わる鹿島踊りを再演する取組を実施した。本事業で新たに演舞者となった方を中心に、復活した舞を継承していてもらいたい。

番号	事業名	申請者	事業内容	総事業費	交付額	得点平均	総合評価(案) 4.5以上 = A 4.0以上~4.5未満 = A+ 2.0以上~4.0未満 = B 2.0未満 = C	評価にあたっての意見
63	天竜川和船文化保存会(飯田市)	天竜川和船造船技術の伝承事業	後継者の育成が急務である天竜川和船の造船について、若い船頭や高校生と共同で行うことで次世代への伝承へ繋げるとともに、アメリカ人船大工を招聘して和船の共同制作やシンポジウム等を開催し、文化交流・情報発信へと繋げる。 ①シンポジウム講師謝金、パネラー謝金、チラシ・ポスター、HP作成費)、技術伝承講師料、教材費、舟製作道具、船釘2艘	2,878	2,302	4.43	A	天竜川和船の造船技術を次世代へ継承し、魅力を発信する事業を実施した。
64	飯田女子短期大学(飯田市)	体づくりの大切さを伝えるスポーツ食育事業	地域のスポーツ振興と食育推進のため、ジュニアサッカー選手・保護者・指導者を対象に、サッカー技術と体調管理、栄養管理の大切さについて学んでもらう講座を開催する。 ①サッカー講師謝金・旅費、サッカーゴール・コーン・マーカ、サッカービブス、傷害保険、チラシ・啓発資料印刷、送料等	379	303	2.75	B	スポーツと食育を絡めた学習事業を実施した。 飯田女子短期大学が持つ知見が地域で活用された。
65	南信州飯田おもしろ科学工房(飯田市)	科学実験教室「超低温の不思議な世界&リニア」	リニアの原理である超電導への理解を深め、ものづくりや科学への興味・探求心を高めてもらうため、超電導の実験用具を購入し、地域住民のボランティアと連携して学校や公民館で実験教室を開催する。 ①超伝導体、液体窒素等実験用消耗品	531	398	4.14	A	超電導の仕組みなどを実験でわかりやすく伝える理科実験教室を、地域住民と協働で実施した。 9年後に開業予定のリニア中央新幹線について興味関心を持たせ、考えるきっかけとなった。
66	特定非営利活動法人 森の民ねばりん(根羽村)	放置竹林整備のためのチップの導入と竹チップのお宝化	自走式の竹チップパーを導入し、村内で増加する放置竹林の伐採作業をボランティアと進めるとともに、伐採した竹(笹)の飼料化や竹チップ・パウダーの堆肥化等により、竹の有効活用を行うことでコミュニティビジネス化を図る。 ②自走式竹チップパー	1,445	963	2.50	B	放置竹林整備と竹の利活用に向けた取り組みを実施した。 本事業を契機とし、村内の竹林整備が推進されることを期待したい。
67	感環自然村(飯田市)	「みんなで学ぼう防災」～子供向け防災、減災デイクャンプ～	子供たちが災害時にあった際の心構えを学び、防災への意識向上を図ってもらうため、携帯防災マニュアルを作成するほか、防災食づくり等の使えるスキルを身につける防災デイクャンプを実施し、キッズ防災リーダーの認定を行う。 ①マニュアル・缶バッジ(150人分)、ベースキャンプ(2式)、ソーラーオープン(2式)、段ボールソーラー(10式)、焚き火台、トランシーバーレンタル(5台)、他キャンプ用品、チラシ	567	421	2.75	B	子供向けの防災教育事業を実施した。 多くの子どもたちが学ぶことができるよう、継続的に取り組んでもらいたい。
68	NPO法人 F.O.P(飯田市)	森と暮らしの関わりを見つめなおすミュージカルマルシェ	森林荒廃や獣害問題について、一般の人々が興味を持ち、見つめなおすきっかけづくりとして、伊那谷の森林資源や地域材の循環をコンセプトに、ミュージカルマルシェのイベントを開催する。 ①楽曲製作、レッスン講師、衣装製作、音響設備、各種チラシ・ポスター、ステージ製作材料費他	989	791	3.25	B	森林、獣害等をテーマとしたイベントを実施した。 本事業のような啓発活動に継続的に取り組んでもらいたい。
69	遠山郷10団体連絡会議(飯田市)	「遠山郷花街道」整備事業	八重河内地区からしらびそ高原付近まで、三遠南信自動車道の現道活用区間の3箇所に花桃を植栽し、開花時期の差で長期間の誘客を目指すとともに、上村地区と南信濃地区でキックオフイベントとして地域住民による植樹祭を実施する。 ①植樹祭(上村・南信濃地区) ②花街道整備(3箇所)	5,276	3,469	3.00	B	三遠南信自動車道沿線を中心に花桃等の植栽を実施した。 遠州からの玄関口として観光誘客に継続的に取り組んでもらいたい。
70	根羽村観光協会	つたの滝整備による観光振興事業	観光客の増加と滞在時間の増加を目指すため、村内最大の滝「つたの滝」に至る遊歩道整備や案内看板の設置を行い新たな観光スポットとして整備し、ほかの観光スポットと連携した魅力発信を行う。 ②柵設置、案内板設置(2箇所)	1,469	979	3.00	B	観光地の環境整備に取り組んだ。 観光客に認知されるよう、さらなる周知を実施し訪れる客が増えることを期待したい。
71	屋神温泉次世代の会(阿智村)	日本一の星空と恋人の聖地で、願いを...	屋神温泉郷において星とハートの絵馬と木枠を整備し、恋人たちが絵馬を木枠に掲げると願いが空へ届くストーリーを作るとともに、街歩きMAPにより温泉内を周遊する仕組みをつくる。また、絵馬の購入や絵馬制作の謝礼、各旅館での宿泊プランなどにおいて、地域通貨「スターコイン」の利用促進を図る。 ①絵馬のデザイン費、街歩きMAP印刷代 ②絵馬設置枠工事	717	547	3.25	B	屋神温泉郷の新たな観光スポットづくりに取り組んだ。 本事業が若い世代の観光誘客に繋がることを期待したい。

番号	事業名	申請者	事業内容	総事業費	交付額	得点平均	総合評価(案) 4.5以上 = A + 4.0以上~4.5未満 = A 2.0以上~4.0未満 = B 2.0未満 = C	評価にあたっての意見
72	(株)阿智屋神観光局(阿智村)	ユニバーサルツーリズム推進に関する受入環境整備事業	障害者が安心して旅行できる観光地を目指していくために、屋神温泉等の施設について計測・調査を行い、障壁箇所などをHPで開示する。また、観光関係者等を対象にセミナー開催や車いすの介助訓練を実施し、障害者・高齢者に気遣いできる地域を目指す。 ①セミナー講師謝金、環境調査・HP作成 アウトドア用車いす(3台)、補助装置(2基) ②牽引用車いす(2台)、リハビリ用車いす(1台)	4,753	3,768	4.25	A	誰もが快適に観光を楽しむための環境整備事業を地域住民と協働で実施した。南信州地域の観光地では先進的な取組であり、屋神温泉郷を中心とした阿智村の観光振興に資するものであった。
73	(株)南信州観光公社(飯田市)	DMO推進事業	DMO法人として観光地域づくりの取組を、多様な関係者と協働して推進するため以下の取組を行う。【1】キックオフイベントとして講演会・パネルディスカッション・ワークショップを開催する。【2】南信州に似た環境であるDMO先進地を選定し、山里の原風景や歴史・伝統を生かした観光戦略、二次交通問題の解決事例を南信州地域に応用するための視察を実施する。【3】リニア時代を見据え、旅行目的地としての魅力をレベルアップさせるため、誘客促進や地域食文化推進を実施する。 ①【1】講演会]新聞広告費、講師謝金、看板・垂れ幕・リーフレット(5,000部)、会場使用料[パネルディスカッション]謝金(7名)、交通費等[ワークショップ]ファシリテーター謝金等(5名分) 【2】鉄道費、宿泊費(5人)、ウーバー使用料 【3】各ワーキング開催費(会場費、謝金等)	3,340	2,671	3.00	B	DMO立ち上げに伴い、各種イベントやワークショップを開催した。本事業を契機に、広域DMOとして役割をさらに発揮していただきたい。
74	遠山郷観光協会(飯田市)	二次交通でのマイカーに頼らない遠山郷観光の確立事業	自家用車に頼らない遠山郷観光の仕組みを確立するとともに滞在型の観光客の増加を目指して、9月から11月中旬までの休日に、道の駅遠山郷・下栗の里・しらび高原を循環するシャトルバスを様々なルート・スケジュールパターンで運行する。 ①告知用チラシ(7,000枚)、掲示看板(6基)、バス貸切27日間	2,146	1,716	2.25	B	観光客の二次交通整備に向けた事業を実施した。土砂崩落等の影響もあったが、今回の事業の成果を今後に生かしてもらいたい。
75	売木村	売木村から南信州にインバウンドの風を ~ Deep South Nagano PJ ~	売木村や南信州へ外国人観光客を取り込むため、情報発信基地「うるぎ国際センター」を設置するほか、webページを制作し体験イベントや南信州の魅力を発信する。また、パンフレット作成などを他市町村等と連携して行うことで、広域観光を促進する。 ①村民共同制作の大工講師料、パンフ・周遊マップ、WEBページ ②給排水・通信工事等施設改修費	3,020	2,345	3.25	B	インバウンド観光の受け入れ環境整備を実施した。本事業を契機に、外国人観光客が増加することを期待する。
76	松川町	~これからの農業を考える ~ 松川農業みらい塾	自立した農業経営者を育成して荒廃農地の増加に歯止めをかけることと、1ターン新規就農者のサポートを目的に、全国の経営者や地元の講師を組み合わせ農学経営スクールを開催する。 ①町内講師謝礼(6名)、県外講師謝礼(4名)、キュレーター謝礼	1,344	911	3.00	B	農業経営に関するスクールを開催し、新規就農者や農地拡大者があつた。農業経営の安定化に向けて継続的な事業実施を期待する。
77	南信州・担い手就農プロデュース(飯田市)	南信州担い手就農移住促進事業	管内9市町村とJA等の官民連携により、就農希望者の誘致・勧誘フェアを大都市圏及び南信州管内で開催する。南信州の風土や農畜産物の紹介、新規就農につながる経営モデルを具体的に示し、新規就農者を誘致する。 ①協力者謝礼、広告料、チラシ作成、会場使用料(4回)、交通諸費	1,132	905	3.29	B	市町村と協働により新規就農者の確保に努めた。今後も就農者増加に向けた取り組みを実施してもらいたい。
78	飯伊連合猟友会(飯田市)	新規狩猟者確保事業	女性狩猟者を確保するため、女性が猟友会に加入しやすくなるような新規狩猟者確保イベントを、猟友会若手会員が中心となり実施する。イベント後も各種講座等で資格取得のサポートを行うほか、飯田国際射撃場に女性トイレを設置し、女性会員にとって参加しやすい環境を整える。 ①イベント謝礼、実弾費等 ②トイレ設置工事	2,262	1,515	4.00	A	女性狩猟者を増やすための環境整備を実施した。より多くの女性狩猟者を確保できるよう、さらなる取り組みを期待したい。
79	龍江地域づくり委員会(飯田市)	2018年度飯田市(龍江地区)農村起業家育成スクール開催事業	龍江地域において、都市部の需要をとらえたビジネスモデルを構築するため、地域ぐるみで農村地域資源を活用した起業家を育てていくためのスクールを開催する。地域全体で支援体制を作り、起業精神の醸成などの波及効果を目指す。 ①講師料(8回分)、講師旅費・宿泊費等	1,949	1,559	3.57	B	受講生11名によるスクール講座を実施した。スクールでの発表会を行うなど、受講生の起業に向けた取組の支援に貢献した。継続的な取組に期待したい。
80	天龍村	地域の力で森林再生事業 ~天龍村森林レポリューション~	急傾斜地が多く手入れが行き届かない村の山林について、新型の架線式木材搬出機械「高機能自走式搬器」(ラジキャリ)を導入し、山林整備に協力をする村民に貸与を行い、間伐材等を備蓄する薪の駅(仮称)へ搬出することで、村内の間伐材の活用促進を目指す。 ②高機能自走式搬器(1台)	5,907	4,430	3.50	B	急傾斜地の森林整備や間伐材の活用に関する事業を実施した。今回整備した機器や体制を活用し、継続的に取り組んでもらいたい。

番号	事業名	申請者	事業内容	総事業費	交付額	得点平均	総合評価(案) 4.5以上 = A + 4.0以上~4.5未満 = A 2.0以上~4.0未満 = B 2.0未満 = C	評価にあたっての意見
81	根羽村	「みんなが木育先生！」大作戦	行政や森林組合だけではなく、村民が一体となって根羽の森林資源を発信するため、村の森林に関する講習会や糸鋸を使った実地体験を通して「木育先生」を育成し、各イベントに「木育先生」を派遣する。 ①講習会講師謝礼 ②糸鋸(2機)、発電機(2機)	654	494	2.75	B	村内で木育を行う人材育成の事業を実施した。育成した2名の講師を中心に、継続的に木育教室を実施してもらいたい。
82	明治大学・空き家人情プロジェクト産学連携体(飯田市)	飯田地域の特産品販売・振興事業	飯田市中心市街地にある空き家及びその周辺の「裏界線」を学生たちが協働して改修・デザインして、利活用を図るとともに、特産品販売のための木箱(ワゴン)等を制作する。また、学生たちが生産者や販売者と協力し、ワゴン等を活用してイベントでりんご・シードル等の特産品の販売・振興活動を行う。 ①[イベント空間創造]資材費、テント等レンタル [特産品販売]消耗品、広告・看板、フードディスプレイ等	2,133	1,704	3.89	B	低未利用の空き地の利活用を、産学官連携で実施した。さらなる利活用に向けた取り組みに期待したい。
83	下條村	村民みんなで考える！下條村知名度アップ・移住定住強化事業	下條村への移住者の生の声を反映させたチラシを作成するほか、村民主体となって考えた啓発物品を活用し、首都圏在住の村出身者を「下條コーホーマン」として任命して、周囲の人々に下條村のPRを行ってもらおう。 ①タペストリー(2枚)、机・椅子カバー、クリアファイル(5,000枚)、手提げ袋(1,000枚)、のぼり旗等	889	711	3.00	B	移住者と村民の協働による移住促進の取り組みを実施した。村の魅力の再認識のきっかけとなったとともに、移住者と村民の溶け込み支援につながった。
84	女子旅★推進委員会(阿智村)	ラジオ体操で観光発信！健康推進！	南信州の観光スポットを背景に、そこで勤務する職員が体操する映像を繋ぎ合わせた「ラジオ体操」のオリジナルバージョンの動画を作り、昼神温泉朝市や各旅館で365日定時放映することで、観光PRと健康増進の面から話題づくりを図る。 ①映像制作費、モニター設置工事	1,437	1,149	3.00	B	制作した映像を活用し。継続的な観光PRと健康増進運動に取り組んでもらいたい。